



里づくりフォーラム



7 月 21 日に産業振興センター（ハーバーホール）にて北区・西区の両里づくり協議会と神戸市の共催で、神戸「新・里づくり」フォーラム 2017 が開催されました。

当日は、里づくり協議会や農家の方々、また、農業関係団体など約 350 人の方にご参加いただきました。プログラムでは、神戸の里山・田園をドローンで撮影した空撮映像を上映したり、パネルディスカッションで、「神戸の里山・田園を次世代にどう引継ぐか」が討論されたり、新たな神戸の里づくりが始まる場として盛大に行われました。



ため池・田んぼ探検隊の開催！

神出町東地区にて「ため池・田んぼ探検隊」が開催されました。当日は晴天に恵まれ、15 組の親子、総勢 52 名が参加し、田んぼや水路の生き物の観察会が行われました。

メダカやカエル、ザリガニなど、都市部ではあまり出会えない多くの生き物が見つかり、子どもたちが夢中になって捕まえていました。



ハンター体験会を開催しました

農作物に被害を及ぼすイノシシ等の捕獲活動の担い手を育成するため、神戸市は 7 月 22 日、神戸市外国語大学にて“ハンター体験会”を開催しました。

前半は神戸市で活躍されている兵庫県猟友会有馬支部から狩猟活動についての紹介や、鹿肉料理研究家「林真里さん」からジビエ料理（野生鳥獣の肉）の講演がありました。後半は場所を須磨総合射撃場に移して射撃実演の見学を行いました。



参加者にはハンターの役目や狩猟活動に興味を持っていただけたようでした。

神戸市では、今後もこのようなセミナーを通して捕獲活動の担い手確保に向けて取り組んでいきます。

観光園芸協会 50 周年

神戸市内の観光農園や貸農園が加盟する神戸市観光園芸協会は 1968 年に発足し、今年度で設立 50 周年を迎えました。



8 月 1 日(火)には、これを記念して神戸ホテル フルーツ・フラワー（北区大沢町）にて記念祝賀会が開催されました。

祝賀会では、久元神戸市長から「観光農園は神戸の重要な観光資源のひとつである。市としても、外国人観光客を農業地域に呼び込む神戸アグリーンバウンド推進事業を展開し、農業・農村の活性化を目指したい。」と挨拶がありました。

その後、各観光農園・貸農園の代表者より農園の歴史と現状について発表があり、関係者間で情報交換が行われました。